

現状を改善していくために結集しよう!!

——2021 年度定期大会報告(7.29)・学長懇談報告(7.8)——

組合は、2021 年度定期大会を 7 月 29 日に黒髪北地区全学教育棟 E 棟「E107 教室」で開催しました。お忙しい中、代議員、新旧執行委員・監査委員、書記局員から多くのご出席をいただき感謝申し上げます。池見委員長の挨拶、議長団選出に続き、2020 年度活動総括・決算および監査報告（第一号議案）、2021 年度運動方針（第二号議案）、2021 年度予算（第三号議案）が提案され、いずれも満場一致で承認・採択されました。以下、概要を報告します。

1. 第一号議案（2020 年度活動報告、決算・監査報告）

全体総括は、新型コロナウイルスが猛威を振るう中で取り組んだ活動の報告が中心となりました。組合は、コロナ禍以前の教育・研究・医療体制を維持するため、また優秀な人材の流出を阻止するためにもボーナス引き下げ問題と技術職員の昇任昇格問題、有期雇用職員の待遇改善（特別休暇の有給化など）、病院の諸問題などの課題に取り組み、ボーナス満額支給、医療従事者に特殊勤務手当と病院に勤務する教職員に一時金支給、技術職員と図書職員に主任枠増、病院外来受付時間の適正化の成果を上げました。これは、組合が教職員の不利益変更に対して断固として反対し交渉を積み上げてきた成果です。一方、2021 年度のボーナス引き下げ問題などの課題が残されましたが、新年度の取り組みに引き継ぐことになりました。2020 年度決算については、松原監査委員から会計監査が報告されました。

2. 第二号議案（2021 年度運動方針）・第三号議案（2021 年度予算）

2021 年度の運動方針は、2020 年度執行部の活動を引き継ぐことを基本方針とし、前年度からの継続事項であるボーナス引き下げ問題、組合の組織拡大を最重要課題として、教員の年俸制・業績評価基準の運用・任期制問題、同一労働同一賃金の実現など教職員の労働条件・労働環境の改善と安定を求めて活動することが各部会の方針と合わせて提案されました。引き続き、運動方針に基づいた 2021 年度予算案が提案されました。質疑応答では、①コロナ禍で大きく変化した働き方のメリットとデメリットを精査し、教職員によって有利にはたらいだ変更点をコロナ禍以降も維持できるように要求することの必要性、②学長懇談で学長自身が述べた前向きな姿勢への期待、③組合専従書記給与に人勸を適用するという矛盾、④支部活動費の運用方法、について発言がありました。清水書記長は、コロナ禍で変化した働き方に対しては様々な意見があるので、執行部にて精査し取り組むこと、そして専従書記給与の矛盾を解消するためにも給与問題に対応すると述べられました。また、支部活動費は、事務局支部と医学部支部以外の支部は、人数当たりの支給額では少額になるため、できるかぎり支部の活動が活性化するように予算計画書を申請して執行委員会で承認している旨説明がありました。今年度は組織拡大の加入キャンペーンを実施し、各支部の費用負担を軽減するよう計画していくことが提案されました。またその他の意見

については、執行部で検討し、今後の活動に反映させて取り組むことが述べられました。組合は、ボーナスの引き下げ提案に引き続き反対する姿勢を示し、労働条件の不利益変更阻止と現状を改善していくために組合員の意思を結集し闘うことを決定しました。



池見委員長挨拶

会場の様子

7 月 8 日に学長懇談を行ないました。

新執行部の発足に伴い、7 月 8 日に小川新学長と懇談を開催し、ボーナス減額への対応、教員定数 25%減の削減率の見直し、医師の働き方改革への対応、組合との労使関係について考えを聞きました。学長は、2020 年人事院勧告による 2021 年度ボーナスの 0.05 月分減額に対しては、労使で有意義な交渉を行なうために代償措置の提案を検討すること、マニフェストである教員定数の削減率を見直し改善すること、医師の働き方改革による長時間労働対策とタスク・シフティングによりコメディカルや看護師などが業務増とならないよう対策すること、安全安心の医療体制を維持するために人員や外部資金の獲得を重要課題とすること、有期雇用職員の待遇改善（特別休暇の有給化など）などの検討状況を説明しました。また、病院に勤務する教職員に一時金を支給する考えがあることが示されました。この懇談の後、病院財源から 8 月 1 日に在職する病院に勤務する教職員に一律 5 万円の特例一時金が 8 月 30 日に再度支給することが学長裁定（2021 年 7 月 16 日）により決定しています。

| | | |
|------------|----------------------|---|
| 赤煉瓦 | 熊本大学教職員組合 | |
| | No. 4 2021. 8. 18 | 内線:3529 FAX:346-1247 ku-kyoso@union.kumamoto-u.ac.jp http://union.kumamoto-u.ac.jp/ |